



2024年8月6日発行
向陽台保育園
看護師 佐藤 悦子

どろんこ、水遊びと元気に遊ぶ子どもたち。セミの鳴き声よりも大きな声で楽しそうな笑い声が聞こえます。暑さに注意しつつ、夏を満喫できればと思います。



暑さに気を付けながらの活動



気象庁は、1日木曜「1か月予報」を発表しました。8月末にかけて、全国的に平均気温は「平年より高い」予想で、今年の夏は「記録的な暑さが長引く」のが特徴になりそうです。



8がつ 5 にち
あつさしすう
9じ30ぶん 30.0

暑さ指数 (WSGI)	危険度	きをつけること
3以上	危険	そとであそべない!
28~31	注意	10~15分程度にやんでおちかめをもう! 必ずあまみず がけをうめ
25~28	注意	こまめにやんでおちかめをもう! 30分したらやんで!
21~25	注意	こまめにやんでおちかめをもう! ずんばらしてないでね
21未満	注意	おまじいきりあそんでおいじょうぶ! でもこまめにやんでおちかめをもう!

玄関にある暑さ指数表示

毎朝、8:30、9:30 に実測して、暑さ指数を色別の顔で表示をしています。
赤>オレンジ>黄色>緑>水色



注目してくれるよう
になりました!



7月感染症報告

- 手足口病 25名
- ヘルパンギーナ 14名
- 溶連菌 1名
- 新型コロナウイルス 1名
- プール熱 1名



身体測定
全クラス 5日(月)
※測定日に休みの場合、
後日測定します
0歳児健診 19日(月)



からだのはなし



自分の大事なからだの名前を覚え、役割を知り、困った時には、自分で声が出せるよう、子どもたちに興味、関心もてるよう「からだのはなし」をしています。

◆各おへや週 1 回 5～10 分程度の話

幼児期になると、知的な好奇心が旺盛になってきます。「うんこ」「おしっこ」「おちんちん」などの言葉を連呼したりします。否定するばかりではなく、きちんと理解を得ることで、体や命を大切に、将来“**自分らしく健康に生きる力**”につながっていきます。

7月のテーマ ～暑さからからだを守る～



8月のテーマ

～暑さに負けないからだ～

★暑くても肌着の着用をお願いします

下着は基本的に他人に見られてはいけない部分につけ、ほとんどの人が当たり前のように着用しています。子どもだからといって、着なくていいとはいえません。特に身体機能が未熟な乳幼児期の肌着の役割は、肌着が汗を吸収してくれるため、肌温度を調整する役割を担ってくれます。そのため体温が適切に調整され、熱による体の負担を軽減できます。また肌着は直接肌と接触するため、紫外線や外部刺激から肌を保護する重要なバリア機能にもなります。

★肌着のサイズありますか？

夏は日射量が多く、紫外線を浴びることで作られるビタミン D が多くなり、カルシウムの吸収率が高まります。その結果、成長期には夏に背が伸びるそうです。

からだに合わせた肌着を着用してこそ役割をはたします。今一度確認をお願いします。